

協働による地域多様性再生計画

都道府県名	宮城県
作成主体名	大崎市
区域の範囲	大崎市の全域

地域再生計画の概要

少子高齢化の進行と若者の都市への移住により、地域における高齢者比率が高くなることによる、災害等への対応力の低下が地域課題として危惧されている。交付金事業により、移住支援を行うことにより、地域の若者を増やすとともに、特に高い男性の未婚率を下げるために、婚活支援を行うことで、結婚により地域に若い女性を増やすとともに、結婚後に訪れる出産により、地域社会に赤ちゃんが新たに所属することで、地域における世代の多様性が改善されることのため、低下が懸念されている災害等への対応力を維持・再生させる事業である。

適用される支援措置

地方創生推進交付金



若い夫婦や小さな子ども達が地域を活性化



若者が地域の祭に参加することによる活性化